

## 貨物鉄産労退職者連絡会

### 「第7回定期総会」を開催

11/7、8、静岡県浜松市内において、貨物鉄産労退職者連絡会「第7回定期総会」が開催されました。今村副会長による開会挨拶後、議長に安藤幹事を選出し、前村会長挨拶では、これまでの活動経過、頻りに起こる自然災害での被害、衆議院選挙の総括等が話されました。

御来賓には、「連合退職者連絡会高野会長様、交運共済より、伊佐専務様、大北総務部長様にお越し頂き、来賓挨拶では、始めに高野会長様より、衆議院選挙総括、「連合活動報告、今後に向けての課題等をお話しされ、続いて、伊佐専務様より、共済加入状況、今後の事業推進活動、新たな経営計画、事業計画における諸課題等が話されました。

当日は、本部より辻村書記長、東海地区本部より富田副委員長も参加し、代表として、辻村書記長が、会社の経営状況、ポナス交渉の進捗状況、組織関係、今後の課題等について話されました。

次に、前村会長より、今後の活動方針が提起され、質疑に入り、質疑では、衆議院選挙の取り組み報告、交運共済への加入促進、連絡会に年齢制限を設けるべきか等、多くの意見が出されました。

集約答弁後、新役員体制が発表され、総会は成功に終了しました。



夜は、参加者全員で懇親会を開催し、久しぶりに会った仲間同士、現役当時を振り返り、苦楽を共にした思い出話で大変盛り上がりしました。今回の総会では、9期静岡県掛川市議として活躍した、堀内さんが11月に勇退、長年、本部専従役員として活躍した、山崎元本部副委員長が11月に勇退といったこともあり、静岡の地で組合活動を担ってきた退職者の方々に、お集まり頂き、総勢23名で開催しました。

新役員体制  
会長・前村安男（関西）  
副会長・大矢宏（北海道）  
事務局長・安藤平吉（東海）  
事務局次長・山崎俊美（九州）

## 第5回

### 鉄関労定期総会

10月20日、都内において、第5回鉄関労定期総会が開催され、貨物鉄産労からは辻村書記長が参加しました。開会挨拶後、資格審査を経て、大会が成立し、議長挨拶、来賓挨拶と続き、執行部より、2016活動経過報告、会計監査報告が成されました。

続いて、2017活動方針・2017予算案が示され、質疑応答。執行部からの集約答弁後、議案・予算の採択をし、満場一致で可決され、最後に、「団結頑張ろう」で会は終了しました。

その後、場所を移動し、参加者全員で懇親会を開催し、交流を深めました。本年は役員改選の年であり、引き続き、辻村書記長が会計監査を務めることとなりました。今後の予定。12月1〜2日代表者会議 千葉12月2日、旗開き 都内



## 第33回定期大会開催

### 大分支部

大分支部は10月17日（火）大分ホルトホールにおいて第33回定期大会を開催しました。執行部を代表して挨拶に立った水流通園委員長から、定期大会が衆議院選挙の真只中の開催になった事に対する説明の後、衆議院選挙の取り組み「連合」として支援や比例区への対応、そして台風18号により甚大な豪雨被害を受けた、日豊線の臼杵駅から佐伯駅間の長期にわたる運転見合せによる貨物輸送への影響等の話がありました。続いて来賓としてかけつけて頂いた、「連合大分県協議会」の玉井議長より激励と連帯の挨拶を頂きました。九州地区本部からは原書記長として、九州に戻られた山崎副委員長から現在の会社の状況、ダイヤ改正に向けた取り組み日豊線貨物輸送など話があり、真摯な討議が行われました。最後に水流通園委員長の「団結ガンバリ」で大会を終了しました。その後の懇親会には九州ロジスティックの社員も参加されて交流を深めました。



## 「連合静岡」の定期大会が開催される

10月20日、清水市の清水テルサにて第28回連合静岡定期大会が開催されました。池富会長の挨拶でも触れられましたが、衆議院議員総選挙の期間ということもあり、議題にも盛り込まれ、併せて長時間労働の是正などを主軸とした活動方針案、予算案の提起・裁決、規約の改定の裁決などを行いました。また役員改選により、新たな体制で連合静岡が活動していく事となり、より一層の活性化を胸に新会長の団結ガンバリで定期大会は閉会しました。不安定な天候・気温で体調管理の難しい時期ですが、労災にも十分注意し、業務においては安全最優先をお願いします。

家族が大事。  
だから、建物も  
家財も大事。



大切な家が災害にあったら  
火災共済/地震風水害共済

みんなで暮らしをガード  
交運共済